

災害公営住宅借上事業の内容と予定

都市整備部住まい政策課

1 事業の内容

阪神・淡路大震災に伴う大量の住宅困窮者に対する住宅供給のため、UR都市機構の賃貸住宅（フレール宝塚御殿山のうち2棟30戸）を平成10年に借上げ、市営住宅として供給している。

令和3年3月末現在の入居者は、28世帯（うち震災直後からの入居者は16世帯）となっている。

2 事業の予定

平成10年にUR都市機構と締結した賃貸借契約が平成30年4月7日に期間満了を迎えたことから、平成30年4月8日から令和5年3月31日まで（以後1年毎の更新。借上げ期間は最長20年を限度）の賃貸借契約を平成30年4月2日に締結している。